

飛躍

HIYAKU

第420号



東海大学附属高輪台高等学校・中等部 学校報

●発行日/2022年7月1日

●発行者/東海大学附属高輪台高等学校・中等部 校長・片桐知己治

「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate your thoughts in your early days

若き日に汝の体躯を養え

Nurture your body in your early days

若き日に汝の智能を磨け

Develop your intellect in your early days

若き日に汝の希望を星につなげ Aim your hopes towards the stars in your early days

ダンス部 HipHop男女混成部門 Large編成 全国大会出場決定

放送部 NHK杯全国中学校放送コンテスト出場決定(朗読部門) 星野光希さん

柔道部 男女団体 関東大会出場

剣道部 男子団体 関東大会 ベスト16

女子団体 関東大会 ベスト8!

男子個人 木村駿介君 ベスト8!

TOP*NEWS



【柔道部】右が藤田君(3年) 対、東海大浦安高校戦



【柔道部】左から 山城さん(1年)、戸張さん(3年)、橋上さん(3年)、
緑川さん(3年)、石井さん(3年)



【剣道部】左から 西山君(2年)、増山君(2年)、山口君(3年)、大久保君(3年)、
佐藤君(3年)、木村君(2年)、久保田君(2年)



【剣道部】左から 鈴木さん(2年)、柳澤さん(2年)、千葉さん(2年)、
片岡さん(3年)、岡田さん(3年)、廣瀬さん(3年)、永田さん(1年)

部・同好会活動報告

柔道部

第70回関東高等学校柔道大会出場

【男子団体】

悔やんでも悔やんでも…

柔道部主将 3年2組 藤田 賢人

応援ありがとうございました。私は関東大会に出場するのは2回目で、去年は先輩たちと共に関東大会に出場しました。選手ではなく補欠としての出場でしたが、先輩たちの最後の試合にける情熱はとても熱いもので、先輩たちの流した涙を見て私は、「来年は絶対に関東大会出場を果たして今回より良い結果を残す」と固く決意しました。そして今年、1回戦は東海大浦安高校と対戦しました。結果は0-4で1回戦敗退というかたちで関東大会が終わりました。私はチームの全力を出せたかと聞かれたら、即座に出せていないと答えます。東海大浦安高校は千葉県で3位の強豪校です。しかし私たち全員の個々の能力は、東海大浦安高校にも引けを取らないものを持っていると思います。それを出し切れなかった私は、チームの代表選手として、部長として、情けない限りです。悔やんでも悔やみきれません。ですから残りの大会を大切に、大会が終わった後も後輩が同じ思いをしないよう、卒業までの残りの時間を指導にも打ち込みたいと思います。

【団体戦メンバー】

先鋒：藤田 文弥(3年) 次鋒：稲山 惺也(2年) 中堅：市村 煌大(2年)
副将：藤田 賢人(3年) 大将：小宮 優人(3年) 大島 創達(3年) 菅原 想来(1年)

【女子団体】

目標の大舞台で

柔道部女子主将 3年8組 緑川 詩乃

6月3日から5日の3日間にわたって、千葉県成田市中台運動公園体育館で行われた関東高等学校柔道大会に出場しました。

1回戦は埼玉県の川口市立高等学校との対戦で、2-0で勝ち進みました。先鋒 石井晴華が技あり二つで一本勝ち、中堅 緑川詩乃が腕挫十字固で一本勝ち、大将 戸張暢子が引き分けという内容でした。2回戦は群馬県1位の常磐高等学校と対戦し、0-3で敗れました。先鋒 石井晴華が一本負け、中堅 緑川詩乃が優勢負け、大将 戸張暢子が一本負けの内容でした。その後、対戦した常磐高等学校はベスト8に入賞しました。

関東大会は、強豪校が集まった大会で、どの選手も自信に満ち溢れた姿勢で堂々とした柔道をしていました。自分たちは関東大会出場を目標に毎日稽古に励んでいたため、今回関東の舞台に立つことができ、強い選手たちを目の当たりにできたことを嬉しく思います。

先生方や保護者の方々、その他関係者の方々に応援していただき、ありがとうございました。



【団体戦メンバー】

先鋒：石井 晴華 (3年)
中堅：緑川 詩乃 (3年)
大将：戸張 暢子 (3年)
橋上 葵 (3年)
山城 アンジェリン (1年)

左が石井さん 対、川口市立高校戦

剣道部

第69回関東高等学校剣道大会出場

【男子団体戦 ベスト16・個人戦 木村 駿介君(2年4組)ベスト8】
関東大会を通じて

剣道部男子主将 3年7組 大久保 泰輝

私たち男子剣道部は、6月10日から12日に行われた第69回関東高等学校剣道大会に出場しました。個人戦では2年の木村が各県の強豪選手に勝利し、3回戦まで駒を進めベスト8、団体戦では1回戦埼玉県代表の川越東高校に2-0で勝利し、続く2回戦で神奈川県代表の横浜高校に3-0で勝利しましたが、3回戦茨城県代表の茗溪学園高校に0-5で敗退してしまい、ベスト16という悔しい結果に終わりました。

しかし、このような結果が残せたのは、日頃ご指導をしてくださる顧問の先生方をはじめ日々厳しい稽古を乗り越えてきた仲間たち、応援して下さったすべての方のおかげです。ありがとうございました。後輩たちには全国大会出場を目標に先生方を信じ、これからも厳しい稽古を乗り越えて、今年度よりも良い結果を残してほしいと思います。今後とも高輪台剣道部の応援をよろしくお願いします。

【女子団体戦 ベスト8・廣瀬 梨里子さん(3年6組)優秀選手賞】
チーム力

剣道部女子主将 3年6組 廣瀬 梨里子

私たちは、6月10日に群馬県で開催されました第69回関東高等学校剣道大会の女子団体戦に参加し、ベスト8の結果を残すことができました。私たちのチームに飛び抜けた実力がある人はいませんが、こうして勝ち上がることができて、改めて自分たちはチーム力で勝負をしていることを感じました。

準々決勝で負けた学校とは、1週間後のインターハイ予選でも戦うことになります。研究と対策をしっかりとし、チームの強みを活かして頑張りたいと思います。

今のチームで試合できる時間は残り少ないです。後悔のないように毎日を大切にしていきたいです。また、長期にわたるオンラインでの授業参加に協力してくださっている先生方、さまざまな面で支えとなってくださる保護者の方々、本当にありがとうございます。これからも高輪台剣道部へのご声援、よろしくお願いします。



川村剛士先生が全国教職員剣道大会に出場します!

5月21日に行われた全国教職員剣道大会東京都予選会(於・巣鴨高等学校)において、本校の保健体育科教諭・剣道部監督の川村剛士先生が個人戦で3位という好成績を収め、8月11日にホワイトリング(長野市真島総合スポーツアリーナ)で開催される本大会への出場権を獲得しました。川村先生の同大会出場は、3年ぶり(昨年・一昨年は中止)6回目となります。

本校代表、そして東京都代表としてのご活躍を、生徒・教職員ともに心よりお祈り申し上げます。

2022年度学校運営方針

5月号で紹介した「2022年度学校運営方針」の実践目標について、今月から数回に分けて紹介していきます。学校の基本方針や取り組み、行事の様子などHPで紹介していきますのでご覧ください。

実践目標

「現代文明論」「高校現代文明論」を中心とした教育に努める

「現代文明論」は東海大学独自の教科で、創立者・松前重義は講義の中で、学生に向かって、「人生いかに生きるべきか」と問いかけ、正しいものの考え方を身につけ、自分の才能を善用し、社会に役立てることの大切さを説き続けました。松前重義のこのような思いを引き継ぎ、学園に学ぶ生徒一人ひとりが自ら人生や社会のさまざまな問題について考える機会として、「高校現代文明論」を1994(平成6)年4月から学園傘下のすべての付属高等学校において開始しました。

本校では、以下を具体的目標として、「高校現代文明論」の授業を行っています。

- ①知識を自己のものにして、自ら考える力を養い、定着させるようにする
- ②自ら学ぶ目標を定められるよう、主体的な学習の方法を育成する
- ③体験学習を重んじ、得た知識や技術を吟味させることによって創造力を育ませる
- ④討論や発表の場を通し、集団の中で自己表現力を伸ばす
- ⑤現実を直視して、問題を発見し、自らを向上させるため問題解決に努力させる
- ⑥学際的な視野で物事を捉えさせ、国際的な視野で的確な判断ができるような意識をもたせる
- ⑦「明日へのメッセージ-未来を生きる君たちへ-」を活用する
- ⑧我が国のあり方、歴史観や文化に対する認識等を浸透させる
- ⑨「教師のための書き方指導」を活用し、美しく正しい日本語の習得を目指す



学園オリンピック文化部門 一次試験・審査合格者発表

3年ぶりに開催される学園オリンピック文化部門に、全国の付属高等学校・中等部から多数の応募がありました。本校からは27名が応募しましたが、そのうち以下の20名が一次試験・審査を合格し、オンラインセミナーに参加することになりました。セミナーは7月から11月までの間、部門ごとにリモートで行われます。12月には部門合同で成果発表会も計画されています。セミナー参加者全員の健闘を期待しています。



国語部門	英語部門	芸術(造形)部門	知的財産部門
西原 美海 (2年10組)	江口 侑樹 (3年A組)	吉川 元理 (2年10組)	島本 武周 (1年10組)
	荒川 瑞希 (2年1組)	金子 鈴佳 (3年10組)	長井 実咲 (2年7組)
数学部門	田口 諒也 (2年1組)		笹沼なつみ (2年10組)
吉永 謙 (1年B組)	常深 正泰 (2年10組)	芸術(音楽)部門	
藤川 琉瑚 (1年9組)	中尾 隼哉 (3年2組)	春田 暁 (2年1組)	ディベート部門
理科部門	佐藤 寛之 (3年5組)	小川 玲 (3年7組)	加藤 将翔 (1年10組)
加藤 剛翔 (2年B組)			萩森 光希 (1年10組)
岩崎 大起 (2年10組)			

合格おめでとうございます

SSH活動報告

昨年度の1年生で実施できなかったギャリー先生による科学英語プレゼンテーション講座が、2年10組対象に4月23日に行われました。また、同日に1年10組は日本科学未来館にてプレゼンテーション学習を行いました。今年度は対面での活動が再開されつつあり、オンラインでは味わえなかった体験ができました。

ギャリー講座での学び

2年10組 渡邊 晃大

今回のギャリー先生と幸代先生による科学英語プレゼンテーション講座で、私は自分の伝えたいことや理解してもらいたいことを、ありのままに表現することの大切さを学びました。残念ながらギャリー講座は今回の1回となってしまいましたが、講義では発表についてだけでなく、これから社会で生きていくために大事なことも、明るい雰囲気でも教えていただきました。実際のプレゼンテーションでは、ギャリー先生は私たちの発表に対して否定することなく、自分なりの表現の仕方を認めた上で、実際に相手に伝えるにはどこを工夫したらよいか丁寧に教えてくださったので、ありのままに表現しようと、前向きに発表に取り組むことができました。



ギャリー先生のレクチャー



説明を聴きながら原稿作成



発表の準備

日本科学未来館について

1年10組 近藤 杜宇子

4月23日、私たち10組は日本科学未来館に行き、自分の興味のある展示についてまとめ、先輩やクラスメイトにプレゼンテーションをする活動を行いました。限られた時間の中で、興味のあるテーマを見つけて、まとめて発表することはとても難しく緊張しました。先輩や友達からアドバイスをいただき、良いところと自身の課題を見つけることができました。また、友達のプレゼンからも学ぶことが多く、実践してみようと思いました。それらを未来の自分が今日の自分より良い発表をするためのアイテムとして活用していきたいです。私は理科やSSHでする活動にたくさん興味があります。得意科目ではなくても知りたいこととなりた自分あって、SSHに入ることを決意しました。今回の実習を受け、自分の目標に近づけてとても嬉しかったです。短い時間でもたくさんのことを教えていただいた先輩や未来館のスタッフの方々に、本当に感謝しています。SSHで学んだことを将来活かしていけるように、これからも頑張ります。



展示物を見学



グループ内での発表



先輩からのアドバイス

学年だより 中1

オリエンテーション合宿

5月11日～13日まで、建学の地である静岡県にオリエンテーション合宿に行ってきました。入学して1カ月が経ち、学校生活にも慣れてきたところですが、改めて建学の歌にも出てくる場所を巡り、宿泊もでき、クラス・学年の仲を深める貴重な時間を過ごすことができました。

1日目

日本平 ↓
久能山東照宮 ↓
宿舎入所式 ↓
研修



ロープウェイが揺れて予想より高速で怖かったけど、楽しかった。/友達と一緒に階段の数を数えられてよかった。東照宮の彫刻や細工がきれいだった。/自分で布団の出し入れ、シーツを整えたりすることが初めてだったので勉強になった。宿舎のご飯もお茶もすごくおいしかった。また話したこのない子と話すことができ、A組、B組で仲良くなれた。



2日目

登呂遺跡 ↓
三保の松原 ↓
東海大学海洋学部博物館
(海洋科学博物館・自然史博物館)



教科書で勉強したものを実際に間近で見て、歴史や伝統に感動した。高床式倉庫はネズミ返しがあったり、どこが入り口かわからないほどだったので、工夫がされているなと思った。中に入ると意外とひんやりして広がった。/理科で習った松かさかわかった。駿河湾と松の木の設定が素敵でした。/友人と水中ロボットを見て、楽しくてはしゃいだ。チンアナゴがかわいかった。恐竜の骨がリアルで見ごたえがあった。



3日目

駿府の工房 匠宿
駿河竹千筋細工体験



とてもキレイな場所で、彫刻もステキでした。師匠がいろいろ手ほどきして下さり、きれいに仕上がった。初めての伝統工芸作りだったので、うまくできるか不安だった。曲線にするのが難しかったが、竹の香りがよかった。今、ペン立てとして使っていて、楽しかった合宿を思い出す。



A組集合写真(登呂遺跡にて)



B組集合写真(日本平にて)

学年だより 中2

様々な行事を終えて

前期中間試験も終わり、スポーツ大会(ドッジボール・インディアカ・大縄跳び・卓球)、キャリア教育(東京ガスネットワーク株式会社)、校外活動(科学技術館)と、さまざまなイベントを終え、生徒に感想を書いてもらいました。今回のテーマは「七夕」で、1人ひとりにたくさんの学び(星)があり、学びが天の川となってA組(彦星)とB組(織姫)を渡す架け橋となっています。



B組 後期は勝つ!



インディアカ



水素ガスで扇風機



ガウスコースター

科学技術館

B組 寺田 透子

科学技術館には、今まで見たことがないものがたくさんあって驚きました。特に5階にあった「サークルビュー」というものがすごかったです。いろいろなところにカメラがあり、撮った写真が繋がって見えました。みんなで写真を撮ったので、とても面白かったです。この技術は、スポーツ中継などで使われているものだと思いました。科学技術館で学んだことがたくさんあったので、これからの建学祭などに活かしたいです。



燃料電池を体験



ドライビングシミュレーター



卓球

スポーツ大会

A組 松本 龍

今回のスポーツ大会は昨年以上に友情が深まったと思います。なぜなら今回のスポーツ大会は、いろいろな競技で負けてしまったり、うまくいかないことがありました。ですが、仲間同士で「大丈夫だよ」「落ち着いて」「また頑張ろう」などの励ましによって、普段は見られない相手の内面が見られて、あの人はこんな人だったんだと感じました。今回のスポーツ大会では、一緒に協力した仲間に話しかけやすくなり、友情も深まったし、いろいろな競技を楽しくできたので最高でした。後期のスポーツ大会も今回のようなスポーツ大会にしたいです。



A組 え?! 優勝!!

学年だより 中3

校外活動

中間試験後の5月27日(金)に、上野にある国立科学博物館を訪問しました。そこでは、日本人と自然との関わりや、人類誕生などについて学びました。科学を苦手とする生徒たちも、興味を持って体験することができたようです。

人類の歴史の神秘

A組 能勢 春日

私が国立科学博物館で学んだことは、この世の生態系の滅亡と私たちが生きていることの軌跡だということだ。きらびやかな展示がおびただしく並び、これらのほとんどがもうこの世には存在しないという侘しさを覚えた。それと同時に、今私たちがここに生きていることがまさに奇跡なのだということをはのめかされたようだった。

現在この世に存在している生態系は、自然災害や私たち人間によって破壊されているといっても過言ではない。滅亡など自ら進めてつまい世の中にしてはならないと思う。そのため、私たち人間が生態系を壊さないようにするには一体何をすべきか、今後真剣に考えていかなければならない課題である。まずは私たち人間が身近にできることをすればいいと思う。例えば、ごみはきちんとごみ箱に捨てるなど、簡単なところから積み重ねていくことが大事であり、それがきっと私たち生態系の未来を創っていくのにつながるのではないかと感じた。

人類の歴史について思ったこと

B組 佐藤 晃大

国立科学博物館を訪問して、私は人間の歴史について思いました。なぜなら、石を削ったり磨いたりして動物を狩ったり、その毛皮で衣類を作っていた時代から、スマートフォンやインターネットを使っていろいろな人と関わりあうことができるようになったことに文明の進化を感じたからです。旧石器時代から現在の令和に至るまで、数万年の時間が流れ、その間にたくさんの道具や文化が誕生し、戦争、改革なども起こりましたが、考えてみれば、結局は人間にプラスとなる進化だったと思います。そしてこれから100年、200年後には、人間にどんな有益な道具が誕生するのか楽しみにになりました。

現在、地球温暖化の環境問題や少子高齢化、ジェンダーフリー、人種差別などたくさんの問題があります。また、未来の地球を守るために今すぐ解決しなければならぬ問題もあります。地球を守るために一人ひとりが現在抱えている問題を重要視して、解決に向けて実行しなければならぬと、改めて考えさせられました。



久々の校外活動!!



動き出しそうな剥製たち!



地球のスケールの大きさを学びました



恐竜の骨って1本1本が大きい!



見たことのない模型ばかり!

学年だより 高1

5月12日(木)に校外活動で東海大学湘南校舎を見学しました。初めて訪れた大学キャンパスの広さや充実した施設に圧倒されながらも、進路について考える良いきっかけとなりました。見学を通して学んだことや感想を紹介します。

1組 永田 和輝

私は湘南校舎見学会を通して、全国5キャンパス、23の学部があり、また、海外研修航海というプログラムがあることを知り、さまざまな選択肢を見つけることができました。そしてこの環境ならば、自分のやりたいと思っていることが存分にできると思いました。そのため、これからテストだったり、基礎学だったりをしっかりやっていたらと思います。

2組 小暮 凜桜

私たちのクラスは学級閉鎖だったため、インターネットを使い、いろいろな場所の東海大学について調べました。興味のある学部を三つ見つけることができました。また、実際に行くことはできませんでしたが、グーグルマップなどを使って湘南校舎の周りを見ました。駅からも行きやすそうで、学校の近くにもいろいろな商業施設があったので、毎日楽しく通えそうだなと思いました。

3組 落合 琴梨

私が湘南校舎見学で一番印象に残っている場所は、一番新しくできた20号館です。設備がとても整っていて、室内もとてもきれいなのでとても魅力的でした。私は現在、心理学部に興味がありますが、校外活動を通して、体育学部や児童教育学部などさまざまな学部についても興味を持つことができました。高校生活を過ごしていく中で、行きたい学部をゆっくりと決めていきたいです。

4組 中村 紗琉

40カ国以上の国々から留学生が来ることで、海外の文化にも触れることができ、英語以外の言語にも興味を持つようになった。ほかに約40日間の海外研修航海によって、さまざまな変化が得られると思った。湘南校舎見学を通して、自分が興味を持っていなかった学科にも興味を持つことができ、自主性のある学生に対しキャンパス間留学をすることや、さまざまな充実した施設によって、有意義な大学生活が送れるだろうと思った。

5組 鈴木 一司

私が印象に残った場所は松前記念館です。無装荷ケーブルなどの発明品の数々を実際に見ると、その功績がどれほど偉大なものなのかが伝わりました。また、将来については、工学部航空宇宙学科航空操縦学専攻へと進みたいと思っています。今回の見学では、湘南校舎で学んでいる自分の姿を想像することができ、いつか自分の通う場所になるかもしれないと強く思うことができ、より自分の進路を明確にできたと思います。

6組 鈴木 拓斗

今回の湘南校舎見学で印象に残っていることは、留学生と交流できる場所や行事が多くあることです。海外の人と話す機会は貴重な体験になり、本物の英会話を自分がどれだけ聞き取れて理解できて話せるのか、知るきっかけになると思いました。これからさまざまな分野、学部に興味を持ち、早く学部を決めることで、自分が何をしたいのか、そのためには何が必要なのかをより明確にしていきたいと思っています。

7組 高橋 美海

今回の湘南校舎見学で印象に残っていることは、ほかの大学に比べて学部・学科の数が多く、新しい学部が6つできたことや、インターネットが発達して、グローバル・アゴラや海外研修航海などのグローバルな環境が整っていることです。また、東海大学にはいろいろな学部と学科があることがわかったので、自分が希望した学部などある程度選ぶことができるぐらいの学力を、今からつけておこうと思いました。

8組 木原 莉沙子

今回の湘南校舎見学では、たくさんの学部があることに驚きました。特に留学するためにさまざまな大学、機関と協定を結んでいるところがとても印象に残っています。また、児童教育学部の校舎を見学した時、子供たちのために何ができるのか工夫されていることに興味を持ちました。進路については、医療や児童教育学部に興味を持っているので、今から進路のことについて少しずつ決めていきたいと思っています。

9組 山本 葵

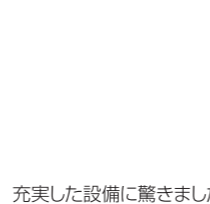
私は将来、海洋学部海洋生物学科が生物学部海洋生物科学科に進学し、理科の教員免許を取りたいと思っています。今回の湘南校舎見学でその目標を達成するために必要なことがより明確になり、自分のやりたい勉強などができることに魅力を感じました。また次の中間試験からは大学の進学に関係してくるので、自分の目標を達成するために頑張りたいと思いました。

10組 近藤 杜宇子

私は今回の湘南校舎見学では、チャレンジセンターものづくり館が印象に残っています。完成形になる前のリアモーターカーや学生さんの様子を見て、試行錯誤が詰まったものづくりに感動しました。私も何かに一生懸命になれるものを見つけたいと思います。将来は、SSHで学んだことを活かして人を助ける仕事をしたいと思っています。早い時期から行きたい学部を決め、自分の将来に引き合わせていこうと思いました。



屋上からの景色が素敵でした



充実した設備に驚きました



松前記念館に行きました

学年だより 高2

5月12日の校外活動で、高校2年生ではスポーツ大会が行われました。この学年にとって入学以来、初めての学年行事になりました。どの競技も白熱していました。

結果	総合順位	男子サッカー	男子ソフトボール	女子ドッジボール	女子サッカー	混合リレー
	1位▶3組 & 8組 3位▶5組	1位▶3組 2位▶1組 3位▶2組	1位▶8組 2位▶4組 3位▶5組	1位▶9組 2位▶5組 3位▶7組	1位▶1組 2位▶3組 3位▶8組	1位▶5組 2位▶3組 3位▶8組

生徒たちの感想を紹介します

はい! の理由 ①スポーツ大会を通してクラスの距離が近くなったと思いますか?

- スポーツ大会がきっかけで今まで話さなかった人とも話せるようになったから
- 終わった後にみんなで「お疲れ」と声をかけあったり、円陣を組んで気合を入れたから
- 協力して絆が深まったから
- 競技をしていないときにクラスの人々と話すことが多くて、また、一緒にスポーツをして、友達の知らなかった一面も知れたから
- クラスメイトの長所が見えたから
- スポーツ大会で初めて話して仲良くなった人がいたから

②次回のスポーツ大会への意気込みを教えてください

- 次回は優勝したい
- 皆が楽しかったと言えるスポーツ大会になったらいいと思う
- 「楽しむ」と「しっかりする」のメリハリをつける
- 男女仲良く一生懸命取り組む!
- クラスの戦力になれるよう頑張ります
- 次回こそはオンラインではなく参加したいです



どの試合も盛り上がりました



ドキドキのクラスリレー



ゴール守ったぞー!!



投げて! 逃げて! 女子ドッジ



つい!こ! 決勝戦!



男子頑張れー!

学年だより 高3

大型連休の終わった5月12日(木)、3年生は千葉県富津市にあるマザー牧場まで、校外活動に行ってきました。高校生活初めての校外活動で、仲間たちと思い出を作ってきました。各クラスの感想をお楽しみください。

- 1組 後宮 李果** クラス体験では、乳搾りを人生で初めて行い、牛について教えていただき、とても貴重な経験をすることができました。自由行動では花畑の前で写真撮影をしたり、動物と触れ合うことができました。高校生活で初めての校外活動で、素敵な思い出ができました。
- 2組 アリ 翔利夢** 今回の校外活動は、僕、そして友人たちにもとても有意義な時間になった。マザー牧場の美しいところは、緑とテーマパークとふれあい牧場が混在しているところだ。友人たちと回るととても楽しかった。
- 3組 栗城 朱里** ジャム作りは思ったより簡単にでき、楽しかったです。自由時間では、花畑や動物たちのショーを見たり、触れ合ったりしました。動物ごとに触り心地が違い、それが面白かったです。ウサギが一番よいと思いました。ショーでは、飼育員の説明がわかりやすかったです。
- 4組 白井 亮丞** 高校に入学して初めての校外活動だったので、前日まではどうなることかと思っていました。実際には、とても充実した一日にすることができました。マザー牧場は、アトラクションや牧場ならではのものが数多くあり、とても楽しむことができました。
- 5組 松浦 みひろ** 初めてマザー牧場に行きました。久しぶりに近くで動物を見て、怖くて触れることができませんでした。体験教室では、バターを初めて作りました。疲れましたが、楽しめました。自由行動の時に、たくさん乗り物に乗りました。ジェットコースターが楽しかったです。良い一日でした。
- 6組 亀井 優汰** 入学してから3年生になるまで、新型コロナウイルス感染症の影響で校外活動がなかったので、今回のマザー牧場は、とても新鮮で面白かったです。体験教室では、ジャム作りをしましたが、班の人と協力しておいしいものができてよかったです。とてもいい思い出になりました!
- 7組 皆川 恵衣佳** 私のクラスの体験教室は畜産体験の肉牛コースでしたが、初めて知ることが多く、体験を通してたくさんのお話を学ぶことができたのでよかったです。これからは牛などかわいそうと思うのではなく、感謝することが大切だと思うことができました。良い校外活動になりました。
- 8組 鈴木 茜** 高校生活初めての校外活動でしたが、クラスの人々と楽しく動物に触れ合うことができました。体験教室は畜産体験のひつじコースで、羊に関する情報などを学べてよかったです。みんなで協力して羊を目標地点まで追いかけるのが楽しかったです。
- 9組 中川 湧太** 私のクラスのマザー牧場で体験教室は、バター作りを体験しました。生クリームを振るだけでバターが作れることを初めて知りました。そして試食では、自分で作ったバターを食べましたが、とてもおいしかったです。機会があったら家でも作ってみたいと思いました。
- 10組 川崎 湧斗** 近くで牛を見る体験なんて今までなかなかできなかったもので、自分たちが食べている牛はこんなに元気なんだと感じるとともに、命をいただくことへの感謝の念を覚えました。また、子豚のレースを見た際にぬいぐるみを買って、どの子豚が勝つか予想したのはいい体験になりました。



子牛よ、大きくな〜れ



自然を感じてハイポーズ



係りの方のお話は真剣に



フレッシュな肥料、ありがとうございます



最後はきちんと手洗いを忘れません

お知らせ

English Summer Camp 〈中等部2年〉

8月17日(水)～19日(金)

外国人留学生とともに2泊3日の日程で、国内英語宿泊研修を行います。英語に対する興味・関心を高め、中3で行われる海外ホームステイに備えます。



GTEC CORE 〈中等部2・3年〉

8月27日(土)

GTEC(「Global Test of English Communication」)が実施されます。英語4技能(話す、聞く、書く、読む)を測定する試験です。

行事予定

※予定が変更になる場合があります。

July 7月

- 1日(金) 朝礼 短縮授業
- 3日(日) 受験生・保護者対象学校説明見学会②(中等部)
- 5日(火) 塾教員対象説明会
- 8日(金) 第54回剛健旅行(中等部)(～9日)
- 12日(火) 校医相談日④
- 17日(日) 受験生・保護者対象学校説明見学会①(高校)
- 18日(月) 海の日
- 19日(火) 月曜日の授業日
- 20日(水) 4時限目まで授業 夏期休暇前諸注意(5限) 大掃除-HR(6限)

September 9月

- 1日(木) 短縮授業 避難訓練
- 2日(金) 朝礼 短縮授業
- 3日(土) 後援会委員総会②
- 5日(月) 生徒による授業評価アンケート②
- 6日(火) 校医相談日⑤
- 7日(水) 専門医によるカウンセリング③
- 10日(土) 私学振興拡充第二支部大会(アリーナ)
- 12日(月) 生徒自宅学習日
- 13日(火) 前期期末試験(中等部:～15日、高校:～16日)
- 16日(金) 写生大会(中等部)
- 17日(土) 生徒自宅学習日
- 19日(月) 敬老の日 東海大学オープンキャンパス(高2:湘南校舎)
- 20日(火) 答案返却
- 21日(水) 生徒自宅学習日(～22日)
- 23日(金) 秋分の日
- 24日(土) 短縮授業 保護者会 保護者による学校評価アンケート
- 27日(火) 交通事故被害者御家族の講話 (1限:アリーナ 中3・高3対象)
- 28日(水) 第21回高校体育祭 (さいたま総合グラウンド、雨天時は授業日) 写生大会予備日/実施済みおよび雨天時授業 (特別時間割:中等部)
- 29日(木) 生徒自宅学習日

August 8月

- 6日(土) 学園オリンピックスポーツ部門(～8日)
- 11日(木) 山の日
- 14日(日) 受験生・保護者対象学校説明見学会③(中等部)
- 16日(火) 登校日(中2)
- 17日(水) イングリッシュサマーキャンプ(中2:～19日)
- 20日(土) 東京都私立学校展(～21日)
- 22日(月) 夏期講習(中等部:～26日)
- 24日(水) 外部模試(高2希望者)
- 27日(土) GTEC CORE受検日(中2・3)
- 28日(日) 受験生・保護者対象学校説明見学会②(高校)

編集後記

駿河湾の向こう側に富士山を望む、三保半島の先端に位置する東海大学海洋学部博物館(静岡市)が、老朽化を理由に2023年3月末で有料入館を終了することが発表されました。日本最大の全面ガラス張りの水槽を悠然と泳ぐシロフニヤ、全長5メートルを超えるリュウグウノツカイの標本も圧巻ですが、最も特徴的な展示は海洋科学博物館2階の機械水族館メカアリウム。魚類やカニの動きを再現した“メカニマル”を見てみると、自由に動き回る海洋生物たちの神秘を思い知らされます。なお、今後も教育目的の施設見学は受け入れる予定だそうです。(の)

東海大学付属高輪台高等学校・中等部

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ:<https://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>